

6 人称代名詞(1), who と whose

P26~29

練習問題

P26 1

- (1) his (2) my (3) your (4) Her (5) Its

訳と解説

人称代名詞の所有格は、《所有格+名詞》の形で名詞を修飾し、「…の〜」と所有者を表す。

(1) 「あの背の高い少年は彼のお兄[弟]さんです。」

- (2) 「ナンシーはわたしのクラスメイトです。」
 (3) 「これはあなたの辞書ですか。」
 (4) 「彼女の家はとても大きい。」
 (5) 「これはわたしのかばんです。その色は赤です。」

2

- (1) mine (2) hers (3) his (4) yours (5) Mike's

訳と解説

所有代名詞は、1語で《所有格+名詞》の働きをして、「…のもの」という意味を表す。なお、itには所有代名詞はない。

- (1) 「このノートはわたしのものです。」
 (2) 「この新しい家は彼女のものです。」

- (3) 「あの古いギターは彼のものです。」
 (4) 「この自転車はあなたのものですか。」
 (5) 「このアルバムはマイクのものですか。」人を表す名詞の場合は、<s>をつける。

3

- (1) Who (2) What (3) Whose (4) Whose

訳と解説

疑問詞には、what「何」、who「だれ」、whose「だれの、だれのもの」などがある。

- (1) 「あのかわいい少女はだれですか。— 彼女はわたしの姉[妹]の恵子です。」
 (2) 「あなたのお父さんの名前は何ですか。— 彼の名前はマ

コトです。」 your father's name は、答えの文では it 「それ」か his name 「彼の名前」におきかえる。

- (3) 「これはだれのかさですか。— それはわたしのかさです。」《Whose + 名詞…?》「だれの…。」
 (4) 「あの馬はだれのものですか。— それは健のものです。」

P27 4

- (1) That is[That's] his cap.
 (2) Mr. Sato is my new teacher.
 (3) This is Keiko's old computer.
 (4) That is[That's] her beautiful dress.

訳と解説

人称代名詞の所有格は名詞の前におき、《所有格+名詞》の形をとる。形容詞に修飾された名詞の場合には《所有格+形容詞+名詞》の語順となる。所有格のついた名詞には a, an はつかないことに注意する。

- (1) 「あれは彼の帽子です。」
 (2) 「佐藤先生はわたしの新しい先生です。」
 (3) 「これは恵子の古いコンピュータです。」
 (4) 「あれは彼女の美しい服です。」

5

- (1) キ (2) ケ (3) エ (4) ウ (5) ク

訳と解説

- (1) 「これはだれのかばんですか。— それは太郎のかばんです。」
 (2) 「あなたはカナダの出身ですか。— はい、そうです。」 Are you …? に対しては I を用いて答える。
 (3) 「あなたのお父さんは医者ですか。— はい、そうです。」

主語 your father は、答えでは he で受ける。

- (4) 「あの背の高い少年はだれですか。— 彼はわたしの兄[弟]です。」
 (5) 「あなたのお姉[妹]さんの名前は何ですか。— それは恵子です。」

6

- (1) Whose desk is this?
 (2) What is[What's] that?
 (3) Who is that old man?
 (4) What is[What's] the girl's name?

訳と解説

- (1) 「これはわたしの父の机です。」→「これはだれの机ですか。」
 (2) 「あれは病院です。」→「あれは何ですか。」

- (3) 「あの老人はわたしの祖父です。」→「あの老人はだれですか。」
 (4) 「その少女の名前はジューンです。」→「その少女の名前は何ですか。」

発展問題

1

- (1) That is[That's] his sister's pretty cat.
 (2) This is Tom's father's big car.

訳と解説

- (1) 「あれは彼のお姉さんのかわいいネコです。」
 (2) 「これはトムのお父さんの大きな車です。」 Tom's

father 「トムのお父さん」にさらに<s>をつけることに注意する。

2

- ① Whose album (2) Who (3) father's[mother's]
 ④ What (5) Who (6) His

訳と解説

- ① 「これはだれのアルバムですか。」
 「それはわたしの父のアルバムです。」
 ② 「この背の高い男性はだれですか。」
 ③ 「彼はわたしのおじです。彼はわたしの父[母]の兄[弟]

です。」「おじ」とは、父・母の兄弟のことを指す。

- ④ 「あなたのおじさんの名前は何ですか。」
 「それはマイクです。」
 ⑤ 「この少年はだれですか。」
 ⑥ 「彼はわたしのいとこです。彼の名前はベンです。」

3

- (1) That camera is mine.
 (2) This flower is hers.
 (3) This dictionary is my father's.

訳と解説

人称代名詞の所有格を用いた文から、所有代名詞を用いた文への書きかえ。

- (1) 「あれはわたしのカメラです。」→「あのカメラはわたし

のものです。」

- (2) 「これは彼女の花です。」→「この花は彼女のものです。」
 (3) 「これはわたしの父の辞書です。」→「この辞書はわたしの父のものです。」

P29 4

- (1) Who is this kind boy? — He is[He's] Mary's brother.
 (2) Who is that old woman[lady]? — She is[She's] my grandmother.

訳と解説

- (1) 「この親切な少年はだれですか。— 彼はメアリーの弟です。」

- (2) 「あの老婦人はだれですか。— 彼女はわたしの祖母です。」

5

- (1) Whose bike is this? — It is[It's] my bike[mine].
 (2) Whose father is that tall man? — He is[He's] Taro's father.

訳と解説

- (1) 「これはだれの自転車ですか。— それはわたしの自転車です。」 my bike のかわりに所有代名詞 mine 「わたし

のもの」を用いて答えてもよい。

- (2) 「あの背の高い男性はだれのお父さんですか。— 彼は太郎のお父さんです。」

6

- (1) Whose is this racket? — It is[It's] his.
 (2) Whose is that vase? — It is[It's] my aunt's.

訳と解説

- (1) 「このラケットはだれのものですか。— 彼のものです。」

- (2) 「あの花瓶はだれのものですか。— わたしのおばのものです。」

7

- (1) What is[What's] your dog's name? — Its name is Kuro.
 (2) Who is your math teacher? — My math teacher is Mr[Ms]. Tanaka.
 (3) Whose dictionary is this? — It is[It's] my father's dictionary.
 (4) Whose is that violin? — It is[It's] hers.

解説

- (1) 「その名前」を it の所有格 its を用いて表す。it is の短

縮形 it's と形が似ているので注意。

練成問題

1

P46

- | | | | | |
|-----------|------------|-------------|-----------|-----------|
| (1) my | (2) your | (3) his | (4) her | (5) its |
| (6) me | (7) you | (8) him | (9) her | (10) it |
| (11) mine | (12) yours | (13) his | (14) hers | (15) our |
| (16) your | (17) their | (18) us | (19) you | (20) them |
| (21) ours | (22) yours | (23) theirs | | |

解説

人称代名詞は、人称・数によって異なる語を用い、さらに文中での働きによって格変化する。主格は主語の働きをする。所有格は名詞を修飾して「～の…」と所有者を示す働き

をする。目的格は動詞の目的語としての働きおよび前置詞とともに用いる用法がある。所有代名詞は「…のもの」という意味で《所有格+名詞》を1語で表す働きをする。

2

- | | | |
|----------------------|--------------------|--------------------|
| (1) she, She, him | (2) he, He, her | (3) she, She, him |
| (4) I[we], I[We], it | (5) they, They, it | (6) she, She, them |
| (7) it, It, us | | |

訳と解説

人称代名詞は、主語には主格、動詞の目的語には目的格を用いる。

- (1) 「マイクのお母さんはこの少年を知っていますか。— はい。彼女は 彼をよく知っています。」
- (2) 「健は台所で彼のお母さんを手伝いますか。— はい。彼はしばしば彼女を手伝います。」
- (3) 「あなたのお姉[妹]さんはあなたのおじさんが大好きですか。— はい。彼女は 彼が大好きです。」 like …は「…

が好き」と訳すが、「…」は like の目的語なので目的格。

- (4) 「あなた(たち)はしばしばその辞書を使いますか。— はい。わたし(たち)はしばしばそれを使います。」
- (5) 「あなたの子どもたちは音楽が好きですか。— はい。彼女[彼女]らは それが大好きです。」
- (6) 「田中さんはあなたの両親を知っていますか。— はい。彼女は 彼らをととてもよく知っています。」
- (7) 「あなたの犬はあなたとあなたのお兄[弟]さんを好きですか。— はい。それは わたしたちが大好きです。」

3

P47

- | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|--------|
| (1) イ | (2) イ | (3) ウ | (4) イ | (5) イ |
| (6) ウ | (7) イ | (8) ウ | (9) ウ | (10) イ |
| (11) ウ | | | | |

訳と解説

- (1) 「あの大きな建物はわたしたちの学校です。」所有格。
- (2) 「彼のお兄[弟]さんはバスケットボールが上手です。」所有格。
- (3) 「これらの古い本はあなた(たち)のものですか。」所有代名詞。
- (4) 「メアリーは音楽が好きです。彼女のお姉[妹]さんもそれが好きです。」所有格。

- (5) 「わたしには2人の兄弟がいます。彼らの名前は健と太郎です。」所有格。
- (6) 「マイクとわたしは良い友だちです。わたしはしばしば彼といっしょに遊びます。」前置詞のあとは目的格。
* with は「…といっしょに」という意味を表す前置詞。
- (7) 「これはトムの犬です。その名前はブラックです。」所有格。
- (8) 「この CD はジェーンのものです。あの CD も彼女のも

のです。」所有代名詞。

- (9) 「岡さんはわたしにとっても親切です。」 be kind to … の to は前置詞なので、そのうしろは目的格。

- (10) 「あなたのお父さんは車を運転しますか。」所有格。
 (11) 「あの背の高い男性はだれですか。わたしは彼を知りません。」目的格。

4

- (1) ① わたしは古い自転車を持っています。わたしはそれを毎日、使います。
 ② わたしの自転車はとても古い。わたしは新しいのがほしい。
 (2) ① あれらの少年たちはマイクの友だちです。わたしは彼らの何人かを知っています。
 ② わたしはアメリカについての何冊かの本を持っています。
 (3) あなたはあの少年を知っていますか。彼はわたしの友だちです。
 (4) マイクとわたしは良い友だちです。わたしたちはいつもお互いに助け合っています。

解説

- (1) ① 文中の代名詞 it は、前に出た an old bike そのものを指している。
 ② 文中の one は、前に出た名詞 (bike) と同種類のもの 1 つを表す不定代名詞である。
 (2) ① 文中の some は、「何人か、いくつか」の意味を表す代名詞。

- ② 文中の some は、あとの名詞 (books) を修飾する形容詞。* about 「…についての」
 (3) 所有代名詞には《… of + 所有代名詞》の形で「～の…」という意味を表す用法がある。
 (4) each other はふつう 2 人の間で用いて、「お互い」という意味を表す。

発展問題

P48 1

- (1) He knows them very well.
 (2) She knows me very well.
 (3) They often help us.
 (4) Our dog likes us very much.
 (5) He is very kind to her.
 (6) Does she know you?
 (7) They do not[don't] go to school with me.
 (8) He does not[doesn't] play tennis with us.

訳と解説

- (1) 「彼は 彼らをととてもよく知っています。」
 (2) 「彼女は わたしをととてもよく知っています。」
 (3) 「彼らはしばしばわたしたちを手伝います。」
 (4) 「わたしたちの犬は わたしたちが大好きです。」 our dog は名詞なので格変化はない。
 (5) 「彼は 彼女にととても親切だ。」前置詞 (to) のあとは目的格。
 (6) 「彼女は あなたを知っていますか。」
 (7) 「彼らは わたしと いっしょに学校へ行きます。」前置詞 (with) のあとは目的格。
 (8) 「彼は わたしたちと いっしょにテニスをしません。」前置詞 (with) のあとは目的格。

2

- (1) you, us (2) it (3) one[dog]
 (4) some of (5) all of (6) friend, mine
 (7) each other

解説

- (1) 前置詞 (to) のあとは目的格。* 「…に話しかける」 speak to …
 (3) 「黒いのを」→「黒い犬を」と考え、前に出た名詞と同種類のものを表す不定代名詞 one を用いる。

- (4) 「…の何人か」は some of … の形で表すことができる。
 (5) 「…の全員」は all of … の形で表すことができる。
 (6) 「～の…」という意味を表す場合には、《… of + 所有代名詞》の形を用いることがある。
 (7) * 「お互い」 each other

3

- (1) is, cat, ours (2) help each other (3) All of
 (4) know some (5) of mine

訳と解説

- (1) ① 「あれはだれのネコですか。— それはわたしたちのネコです。」
 ② 「あのネコはだれのものですか。— それはわたしたちのものです。」
 (2) ① 「わたしの父はわたしの母を助けます。わたしの母もわたしの父を助けます。」
 ② 「わたしの両親はお互いに助け合います。」主語が複数になるので動詞は原形。

- (3) ① 「これらすべての机は新しい。」この All は形容詞。
 ② 「これらの机のすべては新しい。」この All は代名詞。
 (4) ① 「わたしはあれらの少年たちの全員は知りません。」
 ② 「わたしはあれらの少年たちの何人かを知っています。」
 (5) ① 「マコトはわたしの生徒たちの 1 人です。」
 ② 「マコトはわたしの生徒です。」《… of + 所有代名詞》の形。

4

- (1) (These are small tomatoes.) I want those big ones.
 (2) I sometimes play tennis with them.
 (3) Mary is one of my friends.
 (4) Mr. Sato is very kind to us.
 (5) My mother knows some of my classmates.

解説

- (1) 不定代名詞 one は、複数のものを表す場合は複数形 ones にする。
 (2) 「ときどき」 sometimes は頻度を表す副詞なので、一般動詞の前におく。they は前置詞 with のあとにおくので、目的格にする。

- (3) 「…の 1 人」は one of … の形で表すことができる。
 (4) we は前置詞 to のあとにおくので、目的格にする。
 (5) 主語「わたしの母」 my mother は 3 人称単数なので、動詞 know は 3 単現の形にする。「…の何人か」は some of …。

5

- (1) Mike often goes to the library with her.
 (2) My parents are always busy. I often help them.
 (3) Some of us are baseball fans.

解説

- (1) 「よく」 often は頻度を表す副詞なので、一般動詞の前におく。
 (2) 「いつも」 always は頻度を表す副詞なので、be 動詞の

- うしろにおく。
 (3) 「…のうちの何人か」は some of … で表す。「何人か」は複数なので、名詞 fan を複数形にすることに注意する。